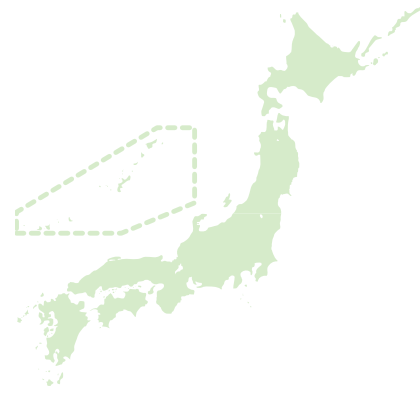


# 平成28年度

# 「言語聴覚の日」イベント報告



## 山梨県

山梨県言語聴覚士会では、山梨県甲府市・小瀬スポーツ公園で平成28年9月24日（土）に開催された「いきいき山梨ねんりん2016」へのPRブースの出展を行いました。当日は、午後から天気が崩れてしまいましたが、午前中は多くの方がブースに立ち寄って下さいました。

また、山梨県理学療法士会、山梨県作業療法士会、山梨県リハビリテーション専門職団体協議会との合同出展とし、当士会からは10名が参加し、4団体では約30名のスタッフが参加しました。

パンフレットの配布やパネルを用いて「言語聴覚士の専門性」や「県士会活動の紹介」を行いました。また例年、言語聴覚士の在籍する病院に関する問い合わせも多く、当士会会員の所属施設のマップや一覧表を新たに作成して展示しました。

例年実施している検査体験では、「WAIS-R符号合わせ」、「動物による意味カテゴリー流暢性課題」、「語頭音“か”による文字流暢性課題」を行ないました。また今年は、検査の体験をされた105名の方に言語聴覚士の認知度に関するアンケート調査を行いました。言語聴覚士の認知度は約5割であり、他職種に比べ低く1人でも多くの皆様に「言語聴覚士」を広めていく必要を痛感しました。

今回の活動では、高齢者をはじめ大人から子どもまで多くの地域の皆様とふれあう機会となり、生活支援や地域活動に携わる重要性を肌で感じました。言語聴覚士がより身近な職種となるように、生活支援や地域活動に携わっていきたいと思います。

一般社団法人山梨県言語聴覚士会 広報局広報部  
高橋 正和

